

◇3月の代禱・信施奉獻先

▽東日本大震災を覚えて▽ぶどうのいえのため▽つきしまキッズデイ▽聖公会東京311ボランティアチームの働きのため▽女性の家HELPのため▽エルサレム教区のため(25日)

◇第126(定期)教区会

日時: 3月19日(土) 9時  
場所: 聖アンデレ主教座聖堂

(開会聖餐式)

聖アンデレホール(議場)

書記: 倉澤一太郎司祭

佐久間恵子執事

◇聖木曜日・聖金曜日の礼拝

〈聖木曜日 聖油聖別の聖餐式〉  
日時: 3月24日(木) 11時

場所: 聖アンデレ主教座聖堂  
司式・説教: 大畑 喜道主教

〈聖金曜日 受苦日礼拝〉

日時: 3月25日(金) 12時  
場所: 聖アンデレ主教座聖堂

司式: 中村 淳司祭

説教: 笹森 田鶴司祭

◇常置委員会報告(3月1日)

主教報告

・カンタベリー大主教招聘による聖公会諸管区の首座主教会議(1月11日~15日)について  
・3月20日に合同堅信式を行う。

・2月23日に梅本芳哉司祭(83歳)が逝去された。

・主教巡回日の日程調整が終了

・信徒奉事者認可及び分餐奉仕許可に関する辞令書を発行

・聖マルコ教会不動産取得税の非課税申告について

・教務主事報告

・教区会の議案書を3月4日に発送

・2月末までの財務会計報告

・各委員会報告(書面)

・教区ホームページのリニューアルがほぼ完成し、教区会で披露する。

協議事項

・人事について

◇教区青年会の集い

―97年度生まれの皆さまへ!―  
中高生キャンプ準備会と青年会より、4月から19歳の世代になる皆さんに東京教区の青年活動や、中高生世代キャンプのスタッフなどの紹介を兼ねた食事を開催します! 青年活動に興味がある人もない人も、是非、一緒に楽しい食事の一時を過ごしませんか!

日時: 3月16日(水) 18時半  
場所: 聖アンデレ教会 ショウホール  
内容: レクリエーション、夕食会  
\*参加のご連絡、お問い合わせは、こちらのメールアドレスにご連絡ください!  
[tokyo.camp2013@gmail.com](mailto:tokyo.camp2013@gmail.com)

▽第51回日韓の歴史を学ぶ会  
聖公会生野センターの働き現場を訪問と講演会  
日程: 4月22日(金)~24日(日)

今週・来週の予定

3月13日~26日

- 13 (日) 大齋節第5主日
- 14 (月) 礼拝音楽委員会
- 15 (火) HP 打合せ  
財政委員会
- 16 (水) 教役者レクイエム  
(聖アンデレ主教座聖堂)
- 17 (木) 環状G牧師協議会  
山手G牧師協議会  
谷中墓地委員会
- 19 (土) 第126(定期)教区会
- 20 (日) 復活前主日  
城南G教会協議会  
山手G教会協議会  
多摩G教会協議会  
環状G教会協議会  
合同堅信式  
東日本大震災を憶えての祈り  
(東京聖三一)
- 22 (火) 外濠G牧師協議会  
主教座聖堂教育担当者会
- 23 (水) 資料保全委員会
- 24 (木) 聖木曜日 聖油聖別の聖餐式
- 25 (金) 聖金曜日 受苦日礼拝

場所…聖公会生野センターと  
鶴橋駅周辺

講演会…「濟州島四・三事件を  
語る」4月24日(日)

講師…金石範(キンソツボム)氏

参加費…2千円(現地集合)

申込締切…3月25日(金)

問合せ先・申込先…香山司祭

TEL 03 (3811) 5836

fax 03 (5684) 4675

メール [kayamatko@nsk.org](mailto:kayamatko@nsk.org)

主催…関東三教区生野委員会

聖公会生野センターの働き

を現場で見させていただき、

神の福音を實踐している姿を

学ぶ。「濟州島四・三事件」の

第一人者である金石範氏の

講演会にも参加。

みなさま是非ご参加ください。

#### ◆教役者レクイエム

日時…3月16日(水) 10時半

場所…聖アンデレ主教座聖堂

説教者…大畑喜道主教

▽伝道師岡本房子▽司祭洪恒

太郎▽司祭内田茂二▽司祭岸

本隆一▽司祭伊藤堅逸▽司祭  
宿谷栄▽司祭林五郎▽主教後

藤真▽主教八代崇▽主教齋藤

茂樹▽伝道師遠藤英子

#### ◆とこしえの平安

2月12日 名取 麻子(95)

2月27日 寺尾美代子(98)

3月5日 隅野 成一(78)

清瀬

聖マリア

「奉献先紹介」

―東日本大震災を覚えて―

原発と放射能に関する

特別問題プロジェクト

東日本大震災被災者支援の

働きであった「いっしょに歩

こう!プロジェクト」の終了

により、管区の常議員会のも

とにこのプロジェクトが設置

された。それは、放射能被災

者支援の働きはまだしばらく

の間継続する必要があるとい

うことからである。

郡山に事務所を設け、ス

タッフを配置している。主な

活動は、子供たちの健康と命

を守るということから、具体

的には「リフレッシュプログ

ラム」の継続支援をしている。

現地から少しでも離れ、思う

存分に外で体を動かす時間を

提供することで、このことは

効果があるとされている。ま

た、募金活動もしてこの企画

を支えている。

仮設住宅支援として新地町

のがん小屋仮設、富岡町の泉

玉露仮設などでのプログラム

を持っている。

ニュースレター「いのちの川」

を年4回発行し、このプロジェ

クトの働きを伝えている。

原子力発電に関する特別問題

理解のために、「原発問

題についてのQ&A」を

1万2千部発行した。これ

は評価を得ている。なぜ教

会は原発問題を取り上げる

のか、に始まり21項目のテー

マを取り上げ、提起してい

る。まだお読みでない方は

お手にとつて読んでいただ

ければと願う。

この働きは、2012年の

第59(定期)総会で可決され

た声明「原発のない世界を求

めて、原子力発電に対する日

本聖公会の立場」の心をもつ

て、いのちの尊さを再確認し

つつ続けられている。

このプロジェクトは

2016年の定期総会で見直

しをすることになっている

が、いずれにしろ何らかの形

で、日本聖公会の働きとして

放射能被災者への支援は当分

の間続けていくことなのでは

ないかと思う。

(原発と放射能に関する特別問題

プロジェクト)

運営委員長 司祭相澤牧人

ホームページアドレス

[http://nsk.org/province/](http://nsk.org/province/genpatsugroup)

[genpatsugroup](http://nsk.org/province/genpatsugroup)

「パートタイム事務局員募集」

カパティランでは有給のパー

トタイム事務局員を探してい

ます。勤務日(週2日ウィークデー

勤務以上)、待遇条件などはカ

パティランオフィスまで、お問

い合わせください。連絡先は03

(3432) 6449